

# ふれんど通信

第11号 発行 社会福祉法人羽生福祉会 児童養護施設ふれんど

〒348-0047 羽生市大字下新郷 666 Tel.048-560-5866 Fax048-563-5561

## 「F先生」のこと 施設長 吉岡 一孝

過日、お彼岸も近い9月16日私が尊敬していたF先生のお墓参りに行ってきました。最も先生はキリスト教の牧師さんだったのでお彼岸は関係ありませんが、神愛ホームの施設長さんだった方です。温厚篤実なお人柄には魅せられるものがあり、施設訪問で伺った時には園長室に招き入れて下さって語り合ったものです。

その内容は「子供たちのために大いに頑張らねばならないこと」、「福祉行政の遅れ」、「その中で職員は頑張っていること」等々でした。私より一回り年上の先輩ですがまるで青年のような純粹さや正義感を引き付けられるものがありました。

ある年、児相の相談課長と施設長との連絡会の後の交流会で席が隣になったことがありました。その時私は先生がそれ以前にある市役所で社会教育に力を注いでいたことを知っていたので、「よく公務員の仕事を止めて施設長さんになられましたね？」とお聞きしたところ「実は私はあまり他の人には話したことはないのですが子どもの頃当時の孤児院に入っていたことがあるのです。」と言われました。その時は大変驚くと共に「この人はどのような努力と生き方で施設長になったのだろう」と考えたものです。(当時は大学はおろか高校にも施設からは進学できませんでした。最も先生は一年ほどで家庭に帰られています。)

その後私は「埼玉児童福祉研究」という小冊子に先生が寄稿された「なぜ私は施設に関わったか」という文章を見つけました。

その中に先生は1944年(昭和19年)頃父君を亡くされた関係で当時の孤児院に二人の妹さんと一年ほど預けられていた事、そしてそこで下の妹さんを栄養失調で亡くされた事が書かれています。墓碑銘によれば1944年7月のことで先生が8歳、妹さんが0歳10か月の時です。『・・・この妹の「なきがら」の哀れさは今も目に焼き付いています・・・』  
『実にこの施設の生活は悲惨でした。そして体の弱い子供たちは病気になり、亡くなることも少なくありませんでした。』と書かれています。いかに食糧のない戦時中のこととはいえ、わずか生後十か月の死を八歳の少年が受け止める胸中をはかり知ることにはできません。

先生には私が平成5年に児相の課長に異動してから御交誼を頂きましたが、会話の中で「現代の世の中も、子どもも物質的には満たされるようになったけれども精神的な豊かさは足りない」というようなことを話し合ったものです。その胸中にはご自身の戦時中の凄

惨な体験での“無念さ”を秘めておられたのだと思いますが、その語り方はあくまでも穏やかであったことが思い出されます。

戦時中とは大きく様変わりした児童養護施設、肥満児はいても栄養失調の児は見られず逆にダイエットなどする児もいる時代になりましたが『心の成長』のための態勢はまだまだです。先生の静かな、熱い思いを及ばずながら継承し、今後も微力を尽くしたいと思います。

合掌

『参考』—現在日本には575の児童養護施設がありますが、その創立年は明治から終戦までが134施設(22%)、昭和20年代の10年で276施設(48%)、昭和30年から現在が165施設(28%)となっています。



## ソフトボール大会

7月の3施設対抗ソフトボール練習試合では、優勝!!

8月の施設対抗ソフトボール大会本戦では、惜しくも2回戦で負けてしまいましたが、猛暑の中、自主的に練習してきた成果を出し、みんな、輝いていました(\*^\_^\*)

第一試合は、はなこみちとの対戦  
でした。ぼくは、ピッチャーだっ  
たのでピッチングだけに集中して  
いたが、一塁で勝ちました。  
それまでは、よかったです。二  
試合目は、前までBランクだった  
同仁学院が相手でした。ぼくは、  
少し肩が痛くなり始めていました  
。だけど、最後まで投げきれた事  
は、とても感動しました。H.T  
中2

ぼくはソフトボール大会はあまり  
のり気はありませんでした。と、い  
だけピッチャーになると、練習を  
うのがあか。たのびました。後半  
らががんばりました。大会当日は  
みんなうしろましました。バツ  
あたらしく、かっただけです。  
けっ、きよぐ2回戦まで、いっ  
てしまいました。来年からは、  
ちゃんと練習しようと思  
いました。



小6 k.k

ぼくはソフトボ  
ール大会では、シ  
ョートで、ぼかのし  
せりの火の打った  
球がとんできてと  
、て打、た人をア  
ウトにで、きなので、か  
たで、お小5 k.M

練習がんばったせい  
かがで、楽しかったで  
す。  
小6 O.K

# 運動会

9月17日 新郷第二小学校の運動会が行われました。1位になった子、応援が楽しかった子、放送係りを頑張った子...それぞれの思い出☆

## 運動会ひぼうそ

うのかかりをやっ  
てましをりしーじ

ひるときも行っを  
りきたりひたいい

んかしたあとリレー  
ど一値にたれこうれ  
からたどる 小4 N.S

運動会では、100m走  
とつなびリレー、おうえん  
んがらせん、玉入れ大王お  
くりにできました。はいん  
楽しかったのは、100m走で  
理由は1位になったか  
らです。ういねんもがん  
ぱりたいていす。

小3 K.S



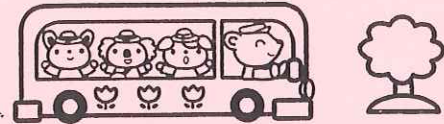
↑私は運動会に出ました。  
100m走では1位になれなかつたけ  
ど2位になれようかたです。

来年はがんばって1位になり  
たいです  
小4 Y.M

わたしは、だんす  
とたまいれと <sup>なま</sup>  
きとはいょうあんと  
としんごうあんと  
をしました。あか  
みにかしました。

たのしかったぞ  
A.H (小1) ち

# 一泊旅行



7月の幼児さんの一泊旅行に続き、学齡児も一泊旅行に行ってきました。一日目は、ぶどう狩りとカレー作り、キャンプファイヤー、二日目は希望により、富士急ハイランドか富士サファリパークに行きました。

一ぱとリョウゴ、  
ふじサファリパークに  
いったのしかった。  
おもしろかったにぬや  
ぐるみでかえ  
うれしかった。(小4) M.Y.

一泊旅行で特に  
楽しかったことは、  
富士急に行ったことです!!  
アトラクションに並ぶのは  
大変でしたが、乗って、  
超おもしろかったです!  
その中で、FUJIYAMAが  
サイコーでした。

中1 A.N

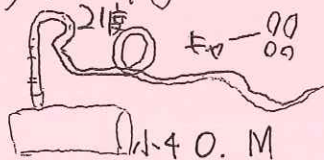
カレー作りではとてももうま  
くできたと思ったけれど  
失敗してしまったので残念で  
した。来年もしやう時は、作  
らなれりようにかんじま  
りたいです。(小6) H.T.

ほくは、富士サファリパークに  
行きました。

おもしろかったのは、  
パン作りです。  
パンを色々な形に練りました。

小5 M.M (笑顔)

わたしは、ふじきゅう  
の高飛車に乗れとても  
楽しかったです。また、  
ふじきゅうに行きた  
いです。



小4 O.M

ふじきゅうが  
楽しかったです。  
高飛車  
113113  
楽しかったです。  
中2 N.Y

## ♡ あすなろ (地域小規模施設) から ♡

早いもので、開所から半年が過ぎました。開所時4名の児童から6名に増え、にぎやかなあすなろの家になりました。

### — 子ども達の成長の日々 —

☆高1のMちゃん…クラブ活動で毎日朝練に頑張っています。交友関係では、相談役(聞き役)で頼られる存在のようです。

高校生活が楽しいと語っています。

♡高1のMさん…入所当初に比べ、ずいぶんと心身ともにしっかりしてきて、自信がついてきたようです。他の子からとても頼られ、いやされる存在です。

☆中3のAちゃん…将来は介護士を目指しています。福祉が学べる高校を目指し、頑張っています。

♡小6のMちゃん…7月下旬に入所。あすなろの生活に慣れてきたという。寂しくて涙を流していましたが、今は笑顔を見せて自分の思いを話してくれるようになりました。学校のお友達と遊ぶのが楽しいようです。

☆小5のJちゃん…絵の作品が評価され、賞状を貰ってきました。不安から少しずつ解放され、明るく積極的になってきました。

♡小2のKちゃん…活発な男の子達との付き合いで、さらに活発な女の子になってきました。

でも男の子から泣かされることもあるようです。交友関係も広がっています。

子ども達がいろんな体験を通して、感動や達成感を感じていってほしいと思います。これからの成長が楽しみです。

文責 荻原明美

## 心理士から

私達は皆人との関わりの中から多くのことを学んでいくものですが、子どもたちは日々周囲の人との関わりあいながら、「自分って?/人(他者)って?/人とはどう関係を持つのが安心?」等々について「人間関係にまつわるオリジナルの理論」を組み立てている真っ最中です。

心理士は、定期的に個別でお子さんにお会いしています。子どもたちは、その年代特有の課題と共に、個人の体験からくる課題にも取り組んで日々を送っています。心理室では、直接の言葉や、遊びという形、心理士との実際の関係の中に、様々な感情や物事の捉え方が表現されます。その表現されていることを理解し、お子さんと共有し…という作業を積み重ねてゆきます。

人はまず、心のある存在として扱われることを通して、自らの心に目を向け表現できるようになり、他者の心について思いを巡らせることができるようになると思います。心理士として、一人の大人として、同時代を共に生きる仲間として、お子さん一人ひとりの「オリジナルの理論」が豊かなものであるように、ふれんどの先生方をはじめ多くの方々と共に、子どもたちと大切な時間を過ごしていきたいと思っています。よろしく願いいたします。

森澤 治枝

いつも温かいご支援ありがとうございます

～寄贈品～

マギーシューズ田尾・八百屋シミズ・加藤なお・平塚導・岡戸・鳥海 正・比賀電機・  
(株)丸昌・くぼ接骨院・かねか園 斉藤・白倉文明

(敬省略・順不同)

## 日誌

### 8月

- 1日：3施設合同ソフトボール大会
- 10日：E棟 棟外出
- 19日：B棟 棟外出
- 20日：F棟 棟外出
- 21日：実習生入り(A・E棟)
- 22日：D棟 棟外出
- 23日：親善球技大会 ソフトボール
- 24日：G棟 棟外出
- 27日：くわの実納涼祭
- 29日：B、E棟 新入所
- 30日：C棟 棟外出

- 7日：小学校陸上記録会
- 11日：中学校振り替え休日
- 15日：「葦牙」上映会
- 17日：実習生入りB・G棟(~28日)
- 18日：羽生高校振り替え休日
- 19日：自立支援会議
- 20日：熊谷児相訪問調査
- 22日：羽生高校文化祭(~23日)
- 25日：羽生高校振り替え休日
- 27日：小・中市内音楽会
- 29日：すずかけまつり
- 31日：小6 修学旅行

### 9月

- 1日：小・中・高始業式
- 4日：小学校資源回収(11日)
- 5日：実習生入り(C・D棟)~16日
- 7日：職員会議
- 15日：施設監査
- 16日：小学校運動会準備
- 17日：小学校運動会  
誠和福祉高校文化祭
- 18日：白鷺会ボランティア  
群馬医療福祉ボランティア
- 19日：実習生入りB・G棟(~30日)
- 20日：小学校振り替え休日
- 21日：自立支援会議
- 23日：学童秋の一泊旅行(~24日)

### 10月

- 1日：中学校文化祭
- 2日：新郷地区体育祭
- 4日：「葦牙」上映試写会
- 5日：職員会議
- 6日：就学児健診

### 11月

- 2日：職員会議
- 7日：小学校振り替え休日  
中学校三者面談(~16日)
- 8日：羽生高校開校記念日
- 11日：東部北地区音楽会
- 15日：川越児相訪問調査
- 16日：中学校2年生職場体験(~18日)  
自立支援会議
- 18日：小学校持久走大会
- 25日：誠和福祉高校持久走大会

#### <編集後記>

秋になり運動会や文化祭では日頃、子どもたちが練習した成果が出せていたように思えます。9月には学童一泊旅行へ行って来たので、その感想を子どもたちに書いてもらい、載せさせていただきました。

これからはクリスマスやお正月があり、また子どもたちの笑顔がたくさん見られることを楽しみにしています。